



『A I (人工知能) とケアマネジメント』研修

～ケアマネジメントの質向上と業務効率化・生産性向上は実現するのか?～

日本初のAIケアプラン作成実証研究ソフトの体験 (iPad 使用)

介護現場の課題解決策の一つとして「先端テクノロジーによる業務の合理化や効率化」が期待されています。科学的データに変換が困難で可視化しにくいと思われていた介護の経験知がAIに集積されることで、介護をめぐる環境が劇的に変化する可能性があります。

この度、民介協北海道支部では『AIとケアマネジメント』というテーマで研修会を下記の通り開催する運びとなりました。

この研修では、AIの介護における役割と可能性を理解し、ケアマネジメントへの活用とその課題を学び、”今後のケアマネジャーとAIとのあるべき関係性”を考える場といたします。

また、豊橋市と日本初のAIによるケアプランの実証研究を行った(株)シーディーアイより、実習としてiPadを使用したケアプラン作成の操作を参加者に体験して頂きます。

技術革新とともにケアマネジメントへのAI導入は不可避となってきます。我々事業者には、その可能性と課題を踏まえて、サービスの質の向上と業務効率化・生産性向上を図ることが求められます。

貴社の次世代を担う介護支援専門員の方々のご参加をお待ちしています。

日 時：2020年1月17日(金) 9:30~16:30 6時間

会 場：札幌エルプラザ4F 中会議室(札幌市北区北8条西3丁目 JR札幌駅北口正面)

主 催：一般社団法人『民間事業者の質を高める』全国介護事業者協議会(民介協)北海道支部

定 員：30名

対 象：介護支援専門員

受講料：3,300円(税込)

講 師：北星学園大学 社会福祉学部 福祉臨床科 准教授	畑 亮輔 氏
(株)シーディーアイ セールス&マーケティング部	古畑 翔 氏
(医)東札幌病院 白石第2包括支援センター 所長	平田 麻紀子 氏
(株)シムス 専務取締役	山崎 加代子 氏

《カリキュラム》

1.IT ツールの種類と活用 ～AI はケアマネジメントを変えるのか?～

- (1)IT (AI)ツールとツール導入の課題
- (2)業務改善のための IT (AI)導入の考え方
- (3)IT (AI)ツール活用時におけるリスクと対応

2.IT ツールの業務適用 ～自立支援を目指すケアデザイン人工知能～

- (1)IT (AI)活用によるケアマネジメントへの影響
- (2)ケアマネジメントによる支援の目標と視点(質の向上)
- (3)IT ツール導入・運用コストと IT ツール適用後の改善効果検証

<演習>

- iPad を使用した AI 機能の体感と AI 活用(課題と期待)に関するグループワーク
- ケアマネジャーと AI との関係性、次世代のケアマネジャーに関する討議

【お申込方法】 末尾の受講申込書により FAX またはメールにてお申込み下さい。

尚、定員に達し受講いただけない場合は、お申込み受領後、速やかにご連絡致します。

【お振込み先】 振込先 北洋銀行 平岸中央支店(普) 3863384

口座名義 全国介護事業者協議会 北海道支部

>振込手数料は貴社にてご負担下さい。

【注意事項】 ・受講料は税込みです。

・下記に記載の締切日までに受講の申込み、受講料の振込をお済ませ下さい。

尚、お振込後に受講をキャンセルされる場合、取消締切日の翌日以降は、受講料を返金致しかねますのでご了承下さい。

・当訓練はポリテクセンター北海道が地域の中小企業の生産性向上に関する課題やニーズに対応した知識・スキルを習得するために実施する公的な職業訓練であり、当会がポリテクセンター北海道から業務委託により、会員企業の皆様のために実施する研修です。

そのため、本研修は原則、すべての研修時間を受講していただく必要があります。

・研修内容は、一部変更となる場合があります。

【締切日】 受講申込 12月6日(金)

受講料振込 12月10日(火)

受講取消 12月12日(木)

問合せ先: 『民間事業者の質を高める』

(一社)全国介護事業者協議会(民介協) 北海道支部 平井 淳一

〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条3丁目6-13 三井ビルヂング7階(内)

e-mail:j-hirai@koyukai-g.jp 電話:011-814-4016 FAX011-823-4580

＊＊プログラム＊＊

『AI(人工知能)とケアマネジメント』研修

◇2020年1月17日(金)

◇札幌エルプラザ 4F 中研修室

◇定員 30名(15名以上30人迄)

◇受講料 3,300円(税込)

時 間	内 容	講師・手法
9:00	●受 付	
9:15	【開 会】	平井支部長
9:30~10:20	<p>～ AIはケアマネジメントを変えるのか? ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AI活用による更なる質の高いケアマネジメントに向けて ・ケアマネジャーはAIをどのように活用すべきか ・次の時代のケアマネジメントは 	<p>畑 亮輔 講師 北星学園大学 社会福祉学 部 福祉臨床科 准教授 講義</p>
10:20~10:30	《休 憩》	
10:30~12:30 《休憩含む》	<ul style="list-style-type: none"> ・IT(AI)ツールとツール導入の課題 ・業務改善のためのIT(AI)導入の考え方 ・IT(AI)ツール活用時におけるリスクと対応 <p>～ 「自立支援を目指すケアデザイン人工知能」 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT(AI)活用によるケアマネジメントへの影響 ・ケアマネジメントによる支援の目標と視点(質の向上) ・ITツール導入、運用コストとITツール適用後の改善効果検証 (豊橋市の実証研究から見えてきたもの) <p>●演習</p>	<p>古畑 翔 講師 (株)シーディーアイ セール&マケ ティング部 講義 古畑講師、インストラクター1名</p>
12:30~13:30	<昼休み>	
13:30~14:20	<ul style="list-style-type: none"> ・iPad を使用した操作体験、ケアプラン作成等 <p>●質疑応答</p>	実習
14:20~14:30	《休 憩》	
14:30~15:30	<p>●グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちはAIをどのように活用して行くべきか ～実習・体験して感じた課題と期待～ 	<p>平田 麻紀子 講師 (医)東札幌病院 白石第2 包括支援センター 所長 ・10人程度でグループワーク。 討議-発表</p>
15:30~15:40	《休 憩》	
15:40~16:30	<p>●ディスカッション</p> <p>『ケアマネジャーはAIとどう向き合うのか?』 ～両者のあるべき関係性とは何か?～ ～次世代のケアマネジャーとは～</p>	<p>山崎 加代子 講師 (株)シムス 専務取締役 ・フリーディスカッション</p>
16:30~16:45	●総 括	平井支部長
16:50	【閉 会】	

返信先 : 民介協北海道支部 研修担当 行
FAX 011-823-4580 メール: j-hirai@koyukai-g.jp

生産性向上支援訓練 (ITツールを活用した業務改善)

『AI(人工知能) とケアマネジメント』研修 受講申込書

～ 日程 : 2020年1月17日(金) 9:30～16:30 ～

(受付 9:00～9:15)

法人名			申込担当者	部署等		
				氏名		
所在地	〒		民介協会員 非会員 区分	(○をつけて下さい) 会員 非会員		
業種	・貴社の主要な事業をご記入ください。 1) _____ 2) _____					
従業員数 (企業全体)	(○をつけて下さい) ・1～29人 ・30～99人 ・100人～299人 ・300～499人 ・500～999人 ・1,000人以上					
電話			FAX			
受講申込者	男 ・ 女 (歳)		部署			
	(ふりがな)			役職		
	ご氏名			企業在籍年数(年)		
				メール		
	男 ・ 女 (歳)		部署			
	(ふりがな)			役職		
	ご氏名			企業在籍年数(年)		
				メール		
	男 ・ 女 (歳)		部署			
	(ふりがな)			役職		
	ご氏名			企業在籍年数(年)		
				メール		

- * この研修は、民介協北海道支部が独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(ポリテクセンター北海道)の委託を受けて実施するものです。
- * ご記入いただいた個人情報は、この研修の運営の目的以外に使用いたしません。